

2021年首都圏 新築分譲一戸建て契約者動向調査

～購入理由「もっと広い家に住みたかったから」の割合が2014年以降で最高に
土地の広さ・周辺環境・生活環境への意識高まる～

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村吉弘）の住まい領域の調査研究機関であるSUUMOリサーチセンターでは、すべての人の自分らしい人生を応援するため「住まいの価値」を提言・実証する研究を進めております。この度、新築分譲一戸建て市場の実態をつかむために、首都圏の新築分譲一戸建て契約者を対象とした調査を実施し、2021年に契約された方の動向を取りまとめました。時系列比較をしながら、概要をご報告いたします。

1. 東京23区の購入割合は15%と2020年より増加（p3）
東京23区居住者の他エリア購入割合は48%で自エリア外への流出の勢いは鈍化（p4）
2. 平均購入価格は4,331万円で、2014年調査開始以降で最も高い(p5)
3. 世帯主の年代は2020年とほぼ変わらず30代が54%を占める(p6)
4. DINKS世帯は2016年以降増加が続き、24%に(p7)
5. 平均世帯総年収は2014年以降最も高い779万円(p8)
6. 自己資金0（フルローン）の割合は25%で2020年と変わらず（p9）
7. 平均ローン借入額は2014年以降で最も高い4,075万円（p10）
8. 「もっと広い家に住みたかったから」という購入理由が、2014年以降で最も多い42%に（p11）
9. 土地の広さや周辺・生活環境などを重視した割合が2020年より増加（p12）
10. 最寄り駅からの平均時間は14.0分で2020年と変わらず（p13）
11. 新築一戸建てのみ検討者が減少し、複数の住宅種を並行検討する割合が増加（p14）
12. 平均建物面積は99.0㎡で2020年と変わらず（p15）
13. 平均土地面積も2020年とほぼ同じ120.5㎡（p16）

- **調査目的** 首都圏新築分譲一戸建て契約者の購入物件・購入行動・購入意識など購入動向を把握する
- **調査対象**
 - ▽ 2021年1月～2021年12月の首都圏(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県の一部)新築分譲一戸建て購入契約者
 - ※ 2021年1月～2021年12月の契約者の確認方法…回答票に契約書等(契約日・物件所在地が確認できる書類)コピーの添付を依頼(調査協力依頼①③の方のみ)
 - ※ 茨城県はつくば市・つくばみらい市・守谷市・取手市の4市を対象としている
- **調査方法**
 - ▽ 協力依頼
 - ①首都圏各種メディアを通して調査対象者へ協力依頼
↳ 電車内広告/SUUMO新築マンション/SUUMO(Web)/都心に住む/スーモカウンター/インターネット広告
 - ②分譲一戸建て会社での契約時に調査対象者へ協力依頼
 - ③調査対象の入居済み新築分譲一戸建てへ、協力依頼書と調査票を投函
 - ▽ 調査方法 ①はWeb調査 ②③はWeb調査と郵送調査の併用
- **集計対象期間** 2021年1月～2021年12月
- **集計数** 計2,502件
 - ▽ 経年のデータについて…年によって調査方法や対象の物件種別は異なるが、各年とも新築分譲一戸建て契約者のサンプルのみで集計している。また、基本的には調査開始以降全てのデータを掲載しているが、途中から調査するようになった設問もあるため、経年データの開始年は設問によって異なる。
 - ▽ 2003年から調査を実施していたが、2009年4月から2012年9月までは調査を停止しており、2012年10月から調査を再開している。

調査	有効サンプル数
2021年契約者	2,502件
2020年契約者	3,345件
2019年契約者	1,913件
2018年契約者	1,443件
2017年契約者	1,972件
2016年契約者	2,935件
2015年契約者	2,762件
2014年契約者	2,140件

※調査データを引用する際は、「2021年首都圏新築分譲一戸建て契約者動向調査(株式会社リクルート)」と明記をお願いいたします。

1.購入物件所在地

● 東京23区の購入割合は15%と2020年より増加

- ◇ 購入した物件の所在地は、「東京都下」が24%で最も多く、以下「埼玉県」23%、「神奈川県」21%、「千葉県」17%、「東京23区」15%、「茨城県」1%と続く。
- ◇ 2020年と比較すると、「東京23区」が3ポイント増加した。
- ◇ ライフステージ別にみると、シングル世帯では「埼玉県」「千葉県」の割合が、全体に比べて高い。

■ 購入物件所在地（全体／単一回答）

			東京23区	東京都下	神奈川県	埼玉県	千葉県	茨城県	
●凡例									
2021年契約者全体 (n=2502)			15.1	24.1	20.5	22.5	17.0		0.7
2020年契約者全体 (n=3345)			12.1	24.6	22.1	22.5	18.2		0.6
2019年契約者全体 (n=1913)			14.0	22.9	23.3	22.8	15.2		1.8
2018年契約者全体 (n=1443)			17.2	21.7	24.9	21.1	13.4		1.8
2017年契約者全体 (n=1972)			17.3	19.2	24.4	20.9	16.7		1.4
2016年契約者全体 (n=2935)			15.9	20.4	22.3	21.5	18.1		1.8
2015年契約者全体 (n=2762)			17.5	18.4	23.8	21.2	17.3		1.8
2014年契約者全体 (n=2140)			19.6	18.7	23.2	20.0	17.5		1.0
ライフ ス テ ー ジ 別	※1 シングル世帯 (n= 82)		14.6	19.5	12.2	28.0	25.6		—
	夫婦のみ世帯 (n= 684)		12.3	24.6	21.6	21.6	19.2		0.7
	子供あり世帯 (n=1598)		16.7	23.9	20.8	22.1	15.6		0.8
	※1 シニアカップル (n= 50)		6.0	26.0	28.0	20.0	20.0		—
共 働 別 き 状 況	既婚・共働きしている (n=1600)		15.6	24.7	20.4	21.6	17.0		0.7
	既婚・共働きしていない (n= 732)		14.3	23.0	23.0	22.5	16.3		1.0
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体 (n=7289)			39.4		11.5	25.4	11.4	12.3	*

(単位:%)

※ライフステージ別の区分についてはp7参照。

※2021年の新築マンション契約者動向調査は、茨城県を対象としていません。

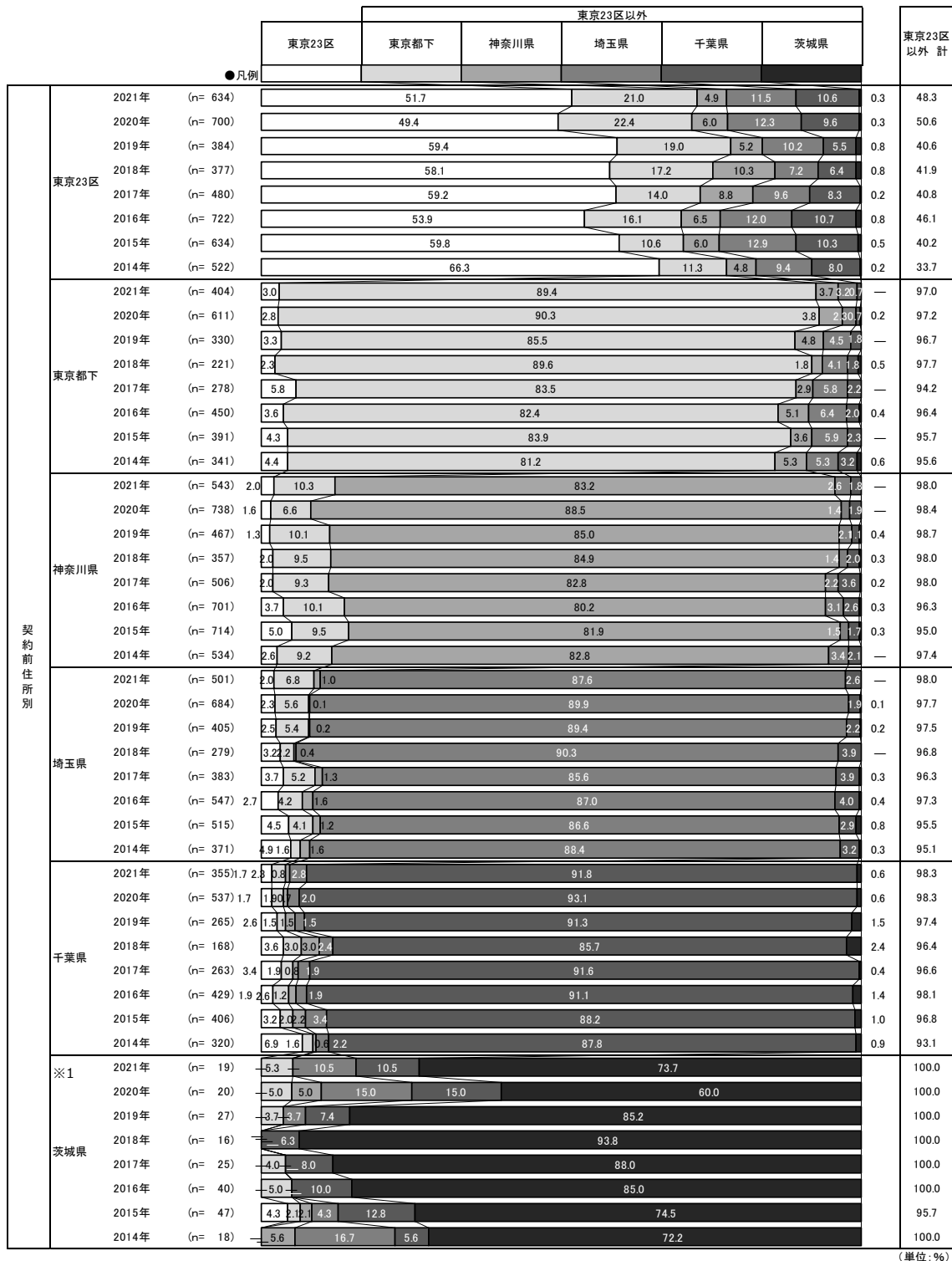
※1 サンプル数100未満のため参考値

1.購入物件所在地・契約前住所別推移

● 東京23区居住者の他エリア購入割合は48%で自エリア外への流出の勢いは鈍化

- ◇ 購入した物件の所在地を前住所別にみると、東京23区の居住者が東京23区以外のエリアに購入した割合は48%で、2020年に増加した他エリアへの流出増に歯止めがかかった形となった。
- ◇ 神奈川県居住者が東京都下に購入した割合は10%、埼玉県居住者が東京都下に購入した割合は7%で、いずれも2014年以降最も高くなった。

■ 前住所別 購入物件所在地の推移



※東京23区以外:東京都下・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県の合計

※1 サンプル数100未満のため参考値

2. 購入価格

● 平均購入価格は4,331万円で、2014年調査開始以降で最も高い

- ◇ 購入価格は「3500～4000万円未満」「3000～3500万円未満」がそれぞれ17%で、3000万円台が全体の3分の1を占める。
- ◇ 平均購入価格は 4,331万円で、2014年以降で最も高くなった。価格帯では「6000万円以上」が11%と2020年の2倍近くに増加した。

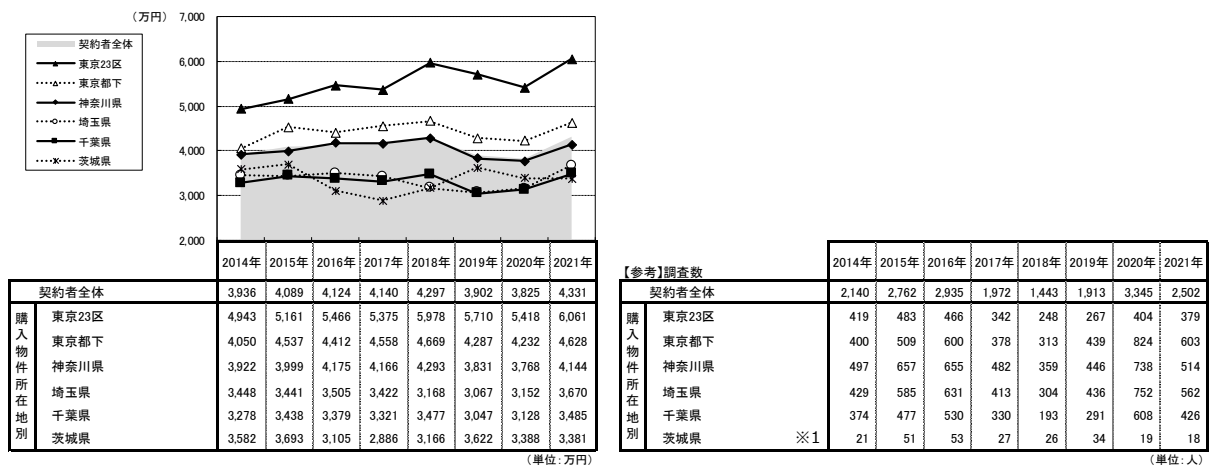
■ 購入価格（全体／実数回答）

		調査数	2500万円未満	2500～3000万円未満	3000～3500万円未満	3500～4000万円未満	4000～4500万円未満	4500～5000万円未満	5000～6000万円未満	6000万円以上	無回答	平均（万円）
2021年契約者全体		2502	4.6	11.4	16.8	17.0	12.9	11.3	12.6	11.4	2.1	4,331
2020年契約者全体		3345	14.6	15.2	17.2	14.7	13.1	7.5	10.3	6.2	1.3	3,825
2019年契約者全体		1913	14.9	15.0	16.0	13.6	10.4	9.1	11.6	7.2	2.3	3,902
2018年契約者全体		1443	10.5	11.6	14.8	13.2	12.2	8.2	14.1	12.5	2.7	4,297
2017年契約者全体		1972	8.6	12.1	14.3	16.2	13.1	11.1	12.6	8.8	3.2	4,140
2016年契約者全体		2935	8.3	11.6	14.6	17.1	13.4	10.2	11.8	8.8	4.2	4,124
2015年契約者全体		2762	9.0	11.0	15.8	16.4	13.9	9.2	10.6	9.1	5.1	4,089
2014年契約者全体		2140	10.2	12.9	15.8	17.6	12.6	9.2	10.4	6.5	4.9	3,936
購入物件所在地別	東京23区	379	0.5	0.5	2.4	5.3	10.8	13.5	23.2	42.5	1.3	6,061
	東京都下	603	1.3	8.0	12.4	15.3	15.4	14.4	18.6	13.1	1.5	4,628
	神奈川県	514	2.7	8.6	19.6	20.0	13.8	14.4	13.6	4.9	2.3	4,144
	埼玉県	562	6.6	15.5	25.3	21.2	13.3	7.7	5.7	2.0	2.8	3,670
	千葉県	426	11.7	23.9	20.9	21.1	9.9	6.6	2.6	2.1	1.2	3,485
	茨城県 ※1	18	16.7	11.1	22.2	5.6	5.6	—	11.1	—	27.8	3,381
ライフスタイル別	シングル世帯 ※1	82	14.6	14.6	20.7	17.1	7.3	7.3	7.3	9.8	1.2	3,877
	夫婦のみ世帯	684	4.7	12.3	18.7	18.3	13.5	11.8	11.4	7.9	1.5	4,158
	子供あり世帯	1598	3.3	10.8	15.4	16.3	13.2	11.6	13.8	13.1	2.4	4,464
	シニアカップル ※1	50	6.0	16.0	22.0	16.0	10.0	10.0	12.0	6.0	2.0	3,903
状況別	既婚・共働きしている	1600	3.4	10.9	16.3	16.9	13.6	11.4	13.9	11.6	2.1	4,388
	既婚・共働きしていない	732	4.6	12.4	17.1	16.9	12.4	12.2	11.2	11.1	2.0	4,303
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体		7289	0.3	2.1	5.5	9.6	12.0	12.4	21.7	35.6	0.7	5,709

50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上増加 / (属性別) 全体値より5ポイント以上高い / (新築分譲マンション) 戸建の全体値より5ポイント以上高い (単位: %)

50.0 …(時系列) 前年より5ポイント以上減少 / (属性別) 全体値より5ポイント以上低い / (新築分譲マンション) 戸建の全体値より5ポイント以上低い

■ 平均購入価格の推移



※1 サンプル数100未満のため参考値

3. 契約世帯主の属性①

● 世帯主の年代は2020年とほぼ変わらず30代が54%を占める

◇ 契約世帯の世帯主年齢は「30～34歳」が29%、次いで「35～39歳」が25%と30代が過半を占める。各年代の割合は2020年とほぼ同じで、平均年齢は36.7歳。

◇ 既婚世帯を共働き状況別にみると、共働き世帯の方が平均年齢は低く、35.5歳。

■ 契約時世帯主年齢（全体／実数回答）

			20代	30～34歳	35～39歳	40代	50歳以上	無回答	平均(歳)
●凡例									
2021年契約者全体 (n=2502)			17.2	28.9	24.8	21.7	7.3	0.2	36.7
2020年契約者全体 (n=3345)			18.4	29.1	23.1	21.9	7.1	0.4	36.5
2019年契約者全体 (n=1913)			17.0	31.2	24.0	20.4	7.0	0.4	36.3
2018年契約者全体 (n=1443)			15.2	31.5	24.3	23.1	5.5	0.4	36.5
2017年契約者全体 (n=1972)			16.0	31.5	25.0	21.1	6.4	—	36.5
2016年契約者全体 (n=2935)			14.0	31.2	26.0	22.7	5.9	0.1	36.6
2015年契約者全体 (n=2762)			13.6	29.0	27.9	22.9	6.3	0.3	36.9
2014年契約者全体 (n=2140)			12.0	32.0	24.7	23.7	7.6	0.1	37.2
購入物件所在地別	東京23区	(n= 379)	10.8	28.5	25.9	26.6	7.9	0.3	37.7
	東京都下	(n= 603)	15.3	28.7	25.0	22.7	8.0	0.3	37.1
	神奈川県	(n= 514)	19.3	30.2	23.0	20.4	7.0	0.2	36.5
	埼玉県	(n= 562)	18.9	29.0	26.2	19.6	6.4	—	36.2
	千葉県	(n= 426)	21.4	27.5	23.7	19.7	7.7	—	36.3
	茨城県	※1 (n= 18)	5.6	38.9	27.8	27.8	—	—	36.2
ライフステージ別	シングル世帯	※1 (n= 82)	22.0	12.2	14.6	26.8	23.2	1.2	41.1
	夫婦のみ世帯	(n= 684)	29.1	33.6	21.1	16.1	—	0.1	33.5
	子供あり世帯	(n=1598)	12.9	29.3	27.7	23.8	6.3	0.1	36.9
	シニアカップル	※1 (n= 50)	100.0						— 58.6
共働き状況	既婚・共働いている	(n=1600)	20.1	31.7	24.0	19.3	4.9	—	35.5
	既婚・共働いていない	(n= 732)	11.5	26.1	27.7	24.7	9.7	0.3	38.3
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体 (n=7289)			15.0	26.9	22.6	20.2	14.4	0.8	38.8

(単位: %)

※1 サンプル数100未満のため参考値

4. 契約世帯主の属性②

● DINKS世帯は2016年以降増加が続き、24%に

◇ 契約世帯のライフステージは「子供あり世帯計」が64%、「夫婦のみ世帯計」が27%、「シングル世帯計」が3%である。夫婦のみ世帯のうちDINKS世帯は2016年以降の増加傾向が続き、24%となった。

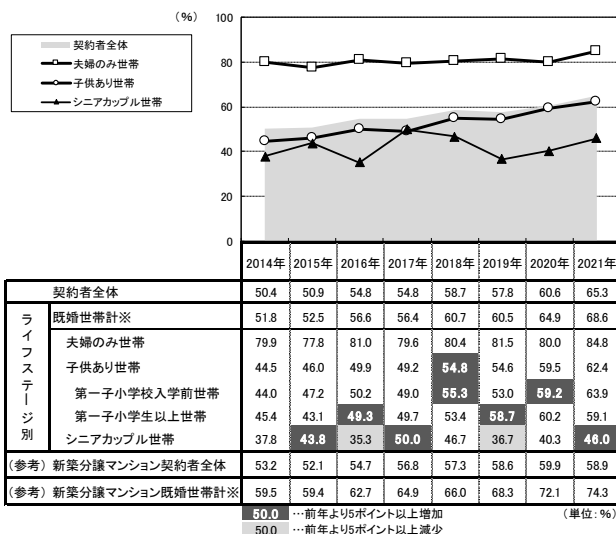
◇ 共働き世帯の割合は2020年より4ポイント増加して65%と2014年以降で最も高くなった。

■ ライフステージ（全体／単一回答）

		シングル世帯		夫婦のみ世帯		子供あり世帯								
		シングル男性	シングル女性	夫婦のみ (DINKS)	夫婦のみ(専 業主婦)	第一子小学 校入学前	第一子小学 生以上	シニアカップ ル	その他・不明	シングル・ 計	夫婦のみ・ 計	子供あり・ 計		
●凡例														
2021年契約者全体 (n=2502)		2.1	1.2	23.6	3.8	43.9		19.9	2.0	3.5	3.3	27.3	63.9	
2020年契約者全体 (n=3345)		2.9	1.5	21.4	4.5	42.9		20.3	2.2	4.3	4.4	26.0	63.1	
2019年契約者全体 (n=1913)		2.0	0.8	18.6	3.7	49.3		19.2	2.6	3.8	2.8	22.3	68.6	
2018年契約者全体 (n=1443)		1.4	0.8	18.5	3.8	49.5		19.5	2.1	4.4	2.2	22.3	69.0	
2017年契約者全体 (n=1972)		1.5	0.3	17.5	4.3	50.8		17.3	1.9	6.3	1.8	21.9	68.2	
2016年契約者全体 (n=2935)		1.5	0.5	16.8	3.9	50.3		19.3	1.7	6.1	2.0	20.6	69.5	
2015年契約者全体 (n=2762)		1.4	0.4	14.8	4.1	50.9		20.9	1.7	5.7	1.8	18.9	71.8	
2014年契約者全体 (n=2140)		2.1	0.4	15.5	3.8	46.8		22.9	2.1	6.4	2.5	19.3	69.8	
購入物件所在地別	東京23区 (n= 379)	2.4	0.8	19.5	2.6	43.8		26.6	0.8	3.4	3.2	22.2	70.4	
	東京都下 (n= 603)	1.3	1.3	24.4	3.5	42.3		21.1	2.2	4.0	2.7	27.9	63.3	
	神奈川県 (n= 514)	1.8	0.2	25.1	3.7	44.7		20.0	2.7	1.8	1.9	28.8	64.8	
	埼玉県 (n= 562)	2.1	2.0	22.6	3.7	46.8		16.0	1.8	5.0	4.1	26.3	62.8	
	千葉県 (n= 426)	3.5	1.4	25.6	5.2	41.1		17.6	2.3	3.8	4.9	30.8	58.7	
	茨城県 ※1 (n= 18)	—	—	22.2	5.6	55.6		16.7	—	—	—	27.8	72.2	
共働き別	既婚・共働きしている (n=1600)	—	36.3			43.9		18.4		1.4	—	36.3	62.3	
	既婚・共働きしていない (n= 732)	—	1.4	12.8	54.2		27.9		3.7	—	—	14.2	82.1	
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体 (n=7289)			6.9	11.1	29.9		2.8	27.2	8.9	6.2	6.9	18.0	32.7	36.2
(単位:%)														

(単位: %)

■ 共働き比率の推移



【参考】調査数		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
契約者全体		2,140	2,762	2,935	1,972	1,443	1,913	3,345	2,502
既婚世帯計※		1,951	2,554	2,698	1,813	1,347	1,787	3,053	2,332
夫婦のみ世帯		413	523	606	431	322	426	869	684
子供あり世帯		1,493	1,983	2,041	1,344	995	1,312	2,112	1,598
第一子小学校入学前		1,002	1,407	1,475	1,002	714	944	1,434	1,099
第一子小学生以上		491	576	566	342	281	368	678	499
シニアカップル世帯 ※1		45	48	51	38	30	49	72	50
(参考) 新築分譲マンション契約者全体		3,347	4,065	4,294	4,768	3,760	4,931	5,139	7,289
(参考) 新築分譲マンション既婚世帯計※		2,863	3,383	3,553	3,987	3,112	4,037	4,068	5,474

(単位: 人)

※共働き比率…雇用形態の設問に対し、世帯主・配偶者ともに下記①～⑥のいずれかに該当する者を「共働き」とした。

①正社員②契約社員③公務員・団体職員④自営業⑤医師・弁護士・会計士等⑥アルバイト・パート⑦主婦⑧学生⑨無職⑩その他

※既婚世帯…ライフステージの「シングル世帯」と「その他・不明」を除いたサンプルの合計

※1 サンプル数100未満のため参考値

5.契約世帯主の属性③

● 平均世帯総年収は2014年以降最も高い779万円

- ◇ 契約世帯の世帯年収は「400～600万円未満」「600～800万円未満」がそれぞれ25%で合わせて半数を占める。
- ◇ 平均世帯総年収は2020年より38万円上昇の779万円で、2014年以降で最も高くなった。

■ 世帯総年収（全体／実数回答）

		400万円未満	400～600万円未満	600～800万円未満	800～1000万円未満	1000～1200万円未満	1200万円以上	無回答	平均 (万円)
● 凡例									
2021年契約者全体 (n=2502)		3.6	24.6	25.1	19.6	10.9	9.0	7.2	779
2020年契約者全体 (n=3345)		4.8	27.1	25.7	17.0	8.7	7.3	9.4	741
2019年契約者全体 (n=1913)		4.9	30.3	26.7	15.2	8.4	6.1	8.6	712
2018年契約者全体 (n=1443)		4.6	28.1	25.1	16.8	10.3	9.7	5.5	763
2017年契約者全体 (n=1972)		5.0	29.8	28.5	16.7	9.9	7.7	2.4	727
2016年契約者全体 (n=2935)		4.3	29.7	29.0	17.3	9.4	8.3	2.0	735
2015年契約者全体 (n=2762)		3.9	28.6	29.8	18.8	8.6	7.9	2.4	732
2014年契約者全体 (n=2140)		4.4	29.9	29.5	16.3	9.3	7.3	3.4	720
購入物件所在地別	東京23区 (n= 379)	1.3	10.6	19.0	21.4	16.6	23.5	7.7	995
	東京都下 (n= 603)	2.5	20.2	21.9	22.7	15.4	9.8	7.5	822
	神奈川県 (n= 514)	4.5	26.3	25.9	22.6	8.4	5.8	6.6	736
	埼玉県 (n= 562)	4.1	32.0	28.5	16.7	7.8	3.6	7.3	689
	千葉県 (n= 426)	5.6	31.5	29.1	13.8	6.6	6.1	7.3	695
	茨城県 ※1 (n= 18)	22.2	38.9	22.2	5.6	11.1			801
ライフステージ別	シングル世帯 ※1 (n= 82)	12.2	22.0	13.4	7.3	24.2	40.2		600
	夫婦のみ世帯 (n= 684)	3.4	25.3	26.5	21.2	11.7	7.9	4.1	766
	子供あり世帯 (n=1598)	3.1	24.8	25.7	20.5	11.2	9.8	5.0	791
	シニアカップル ※1 (n= 50)	20.8	18.0	14.0	8.0	14.0	36.0		873
共働き状況	既婚・共働きしている (n=1600)	2.6	23.0	25.9	23.4	12.5	10.1	2.5	801
	既婚・共働きしていない (n= 732)	4.2	28.0	25.3	14.3	8.6	7.8	11.7	745
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体 (n=7289)		1.2	10.0	16.1	14.7	14.0	21.3	22.7	1,019

(単位: %)

※調査票では、「Q.住宅ローン返済者全員の合計の税込み年収はどのくらいですか」と尋ねている。

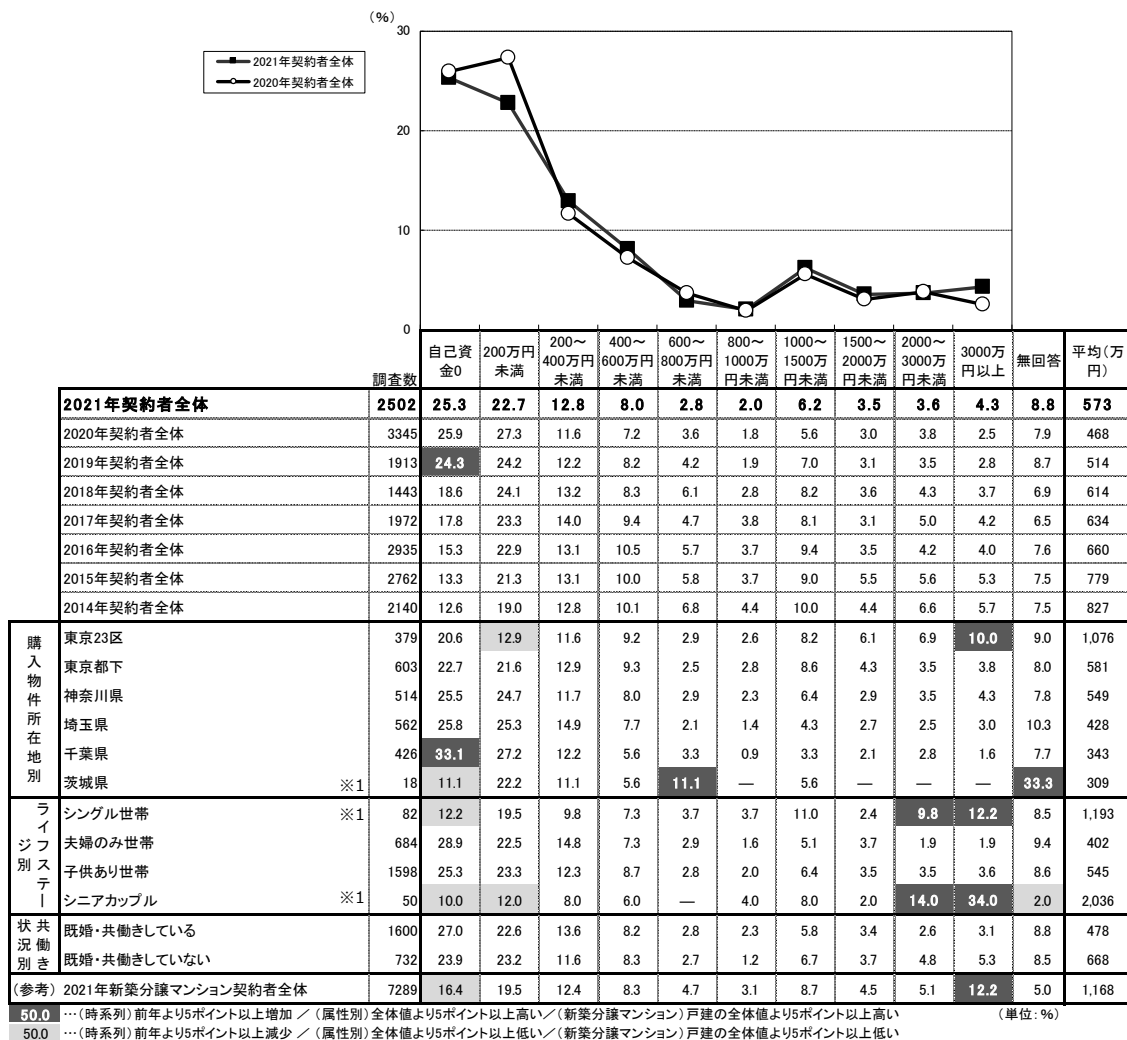
※1 サンプル数100未満のため参考値

6. 自己資金

● 自己資金0（フルローン）の割合は25%で2020年と変わらず

- ◇ 自己資金は、「自己資金0（フルローン）」（25%）と「200万円未満」（23%）が合わせて5割弱を占める。
- ◇ 平均は573万円と2020年より105万円高くなったが、「自己資金0（フルローン）」の割合はほぼ変わらず、4人に1人が自己資金0（フルローン）で購入している。

■ 自己資金（全体／実数回答）



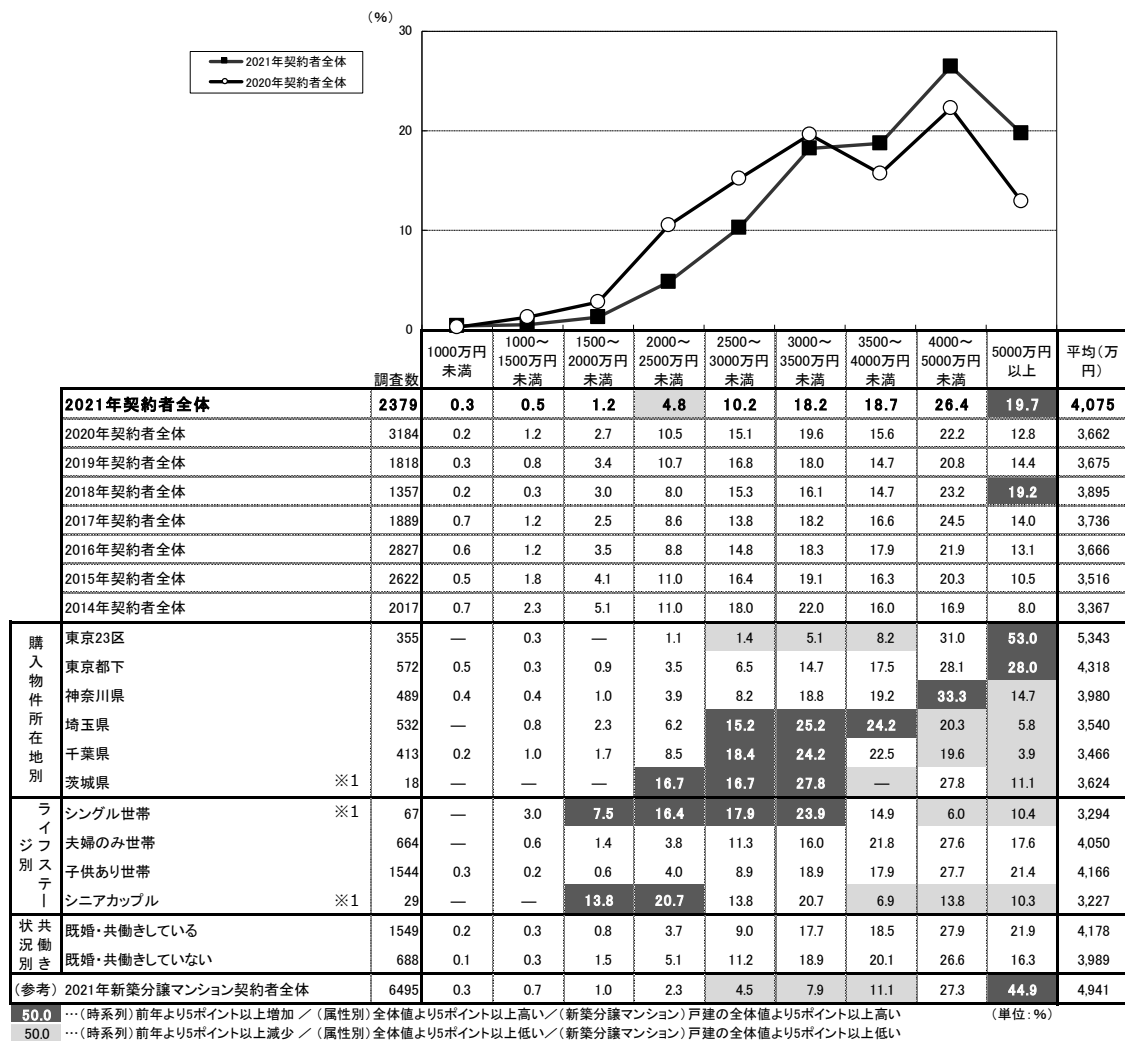
※1 サンプル数100未満のため参考値

7.ローン借入額

● 平均ローン借入額は2014年以降で最も高い4,075万円

- ◇ ローン借入額は、「4,000～5,000万円未満」が最も多く26%、次いで「5,000万円以上」が20%。
- ◇ 平均は4,075万円となり、2014年以降で初めて4,000万円を超えた。

■ ローン借入額（ローン借入者／実数回答）

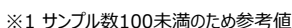


※ローン借入者: ローン借入総額の回答があり、かつ金額が0円でない者

※1 サンプル数100未満のため参考値

●「もっと広い家に住みたかったから」という購入理由が、2014年以降で最も多い42%に

- 購入理由（全体／3つまでの限定回答）

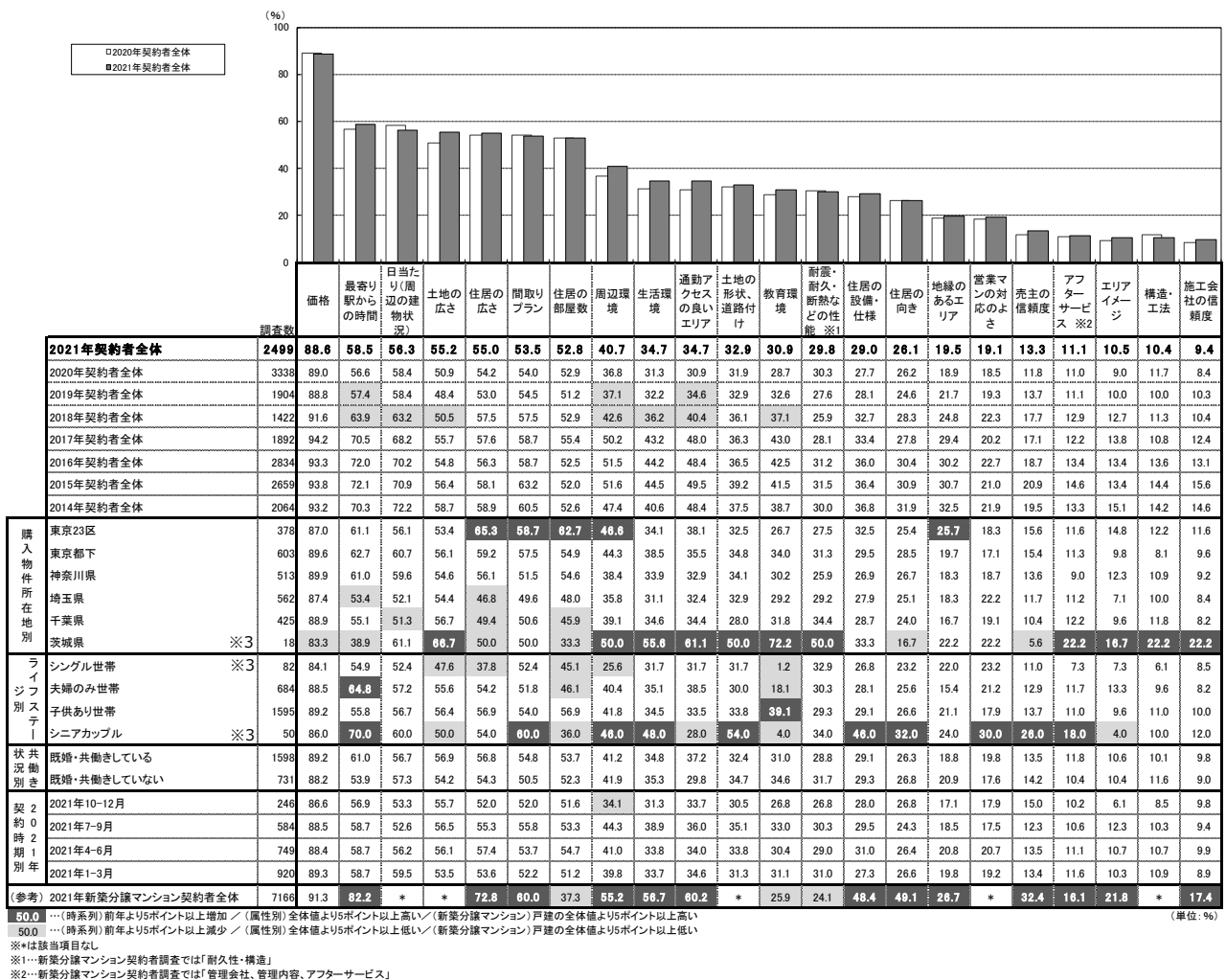


9.重視項目

● 土地の広さや周辺・生活環境などを重視した割合が2020年より増加

- ◇ 物件を検討するうえで重視した項目は「価格」が89%で最も多く、以下「最寄り駅からの時間」(59%)、「日当たり」(56%)が続く。
- ◇ 2020年と比較すると、「土地の広さ」「周辺環境」「通勤アクセスの良いエリア」の割合は4ポイント、「生活環境」は3ポイント、それぞれ増加した。

■ 購入重視項目（全体、無回答を除く／複数回答）



※3 サンプル数100未満のため参考値

10.契約物件の最寄り駅からの距離

● 最寄り駅からの平均時間は14.0分で2020年より変わらず

◇ 物件最寄り駅からの距離は、「徒歩11～15分以内」が26%で最も多く、以下「バス・車利用」（25%）、「徒歩6～10分以内」（22%）、「徒歩16～20分以内」（16%）と続く。平均は14.0分で2020年と同じであった。

■ 物件最寄り駅からの距離（全体／実数回答）

			徒歩5分以内	徒歩6～10分以内	徒歩11～15分以内	徒歩16～20分以内	徒歩21分以上	バス・車利用	無回答	平均(分)		
●凡例												
2021年契約者全体 (n=2502)			5.7	21.5	26.0	16.3	5.5	24.7	0.2	14.0		
2020年契約者全体 (n=3345)			5.9	20.9	24.8	16.3	5.9	26.0	0.1	14.0		
2019年契約者全体 (n=1913)			7.2	24.0	22.5	13.4	5.1	27.5	0.2	13.5		
2018年契約者全体 (n=1443)			8.2	25.2	26.3	14.1	4.6	21.4	0.1	13.2		
2017年契約者全体 (n=1972)			8.9	24.8	24.7	13.4	3.2	24.3	0.6	12.2		
2016年契約者全体 (n=2935)			9.0	26.4	26.1	11.8	3.1	23.1	0.5	11.9		
2015年契約者全体 (n=2762)			9.5	28.8	24.7	10.3	3.4	22.9	0.4	11.7		
2014年契約者全体 (n=2140)			9.9	29.0	24.3	11.6	2.9	21.8	0.5	11.6		
購入物件所在地別	東京23区	(n= 379)	7.4	30.3	33.8	14.5	5.0	8.4	0.5	12.8		
	東京都下	(n= 603)	5.8	21.6	24.2	18.4	3.2	26.2	0.7	13.7		
	神奈川県	(n= 514)	5.3	19.5	22.2	14.0	4.9	34.2	—	13.7		
	埼玉県	(n= 562)	3.4	18.9	22.6	17.4	8.5	29.2	—	15.7		
	千葉県	(n= 426)	7.5	20.0	30.8	16.4	6.1	19.2	—	13.7		
	茨城県	※1 (n= 18)	11.1	16.7	22.2	11.1	5.6	33.3	—	16.4		
ライフスタイル別	シングル世帯	※1 (n= 82)	7.3	23.2	35.4	12.2	2.4	19.5	—	13.1		
	夫婦のみ世帯	(n= 684)	6.0	20.6	28.4	16.7	5.3	22.7	0.4	13.9		
	子供あり世帯	(n=1598)	5.1	21.6	25.7	16.7	5.7	25.0	0.2	14.1		
	シニアカップル	※1 (n= 50)	8.0	30.0	10.0	12.0	6.0	34.0	—	12.6		
共働き状況	既婚・共働きしている	(n=1600)	5.5	22.7	26.8	16.6	5.2	23.0	0.3	13.7		
	既婚・共働きしていない	(n= 732)	5.3	18.9	24.9	16.5	6.4	27.7	0.3	14.6		
(参考) 2021年新築分譲マンション契約者全体 (n=7289)			37.2		37.3		15.7	1.7	0.2	7.1	0.8	7.7

(単位: %)

(単位: %)

※1 サンプル数100未満のため参考値

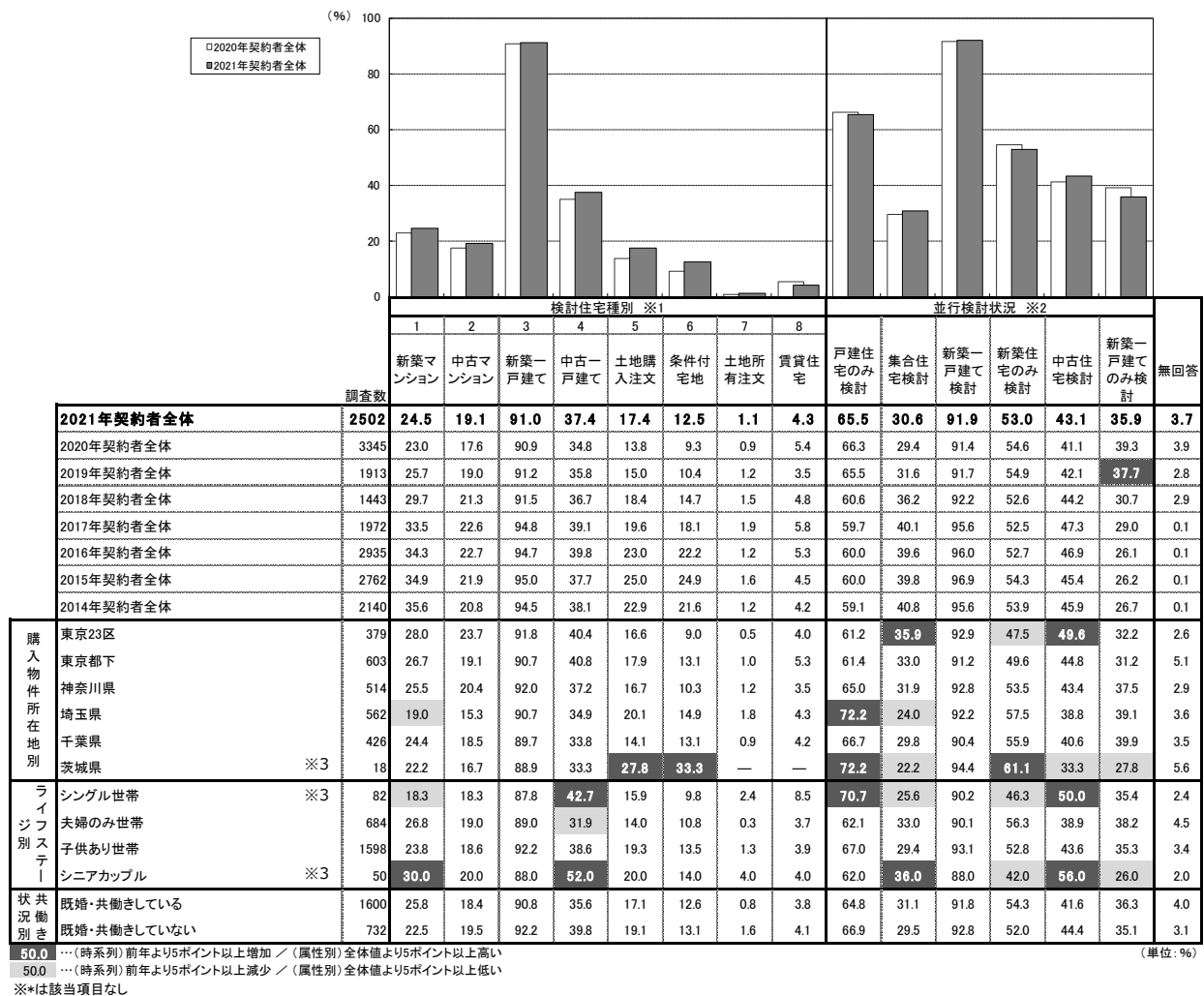
[2024年4月26日]「物件最寄り駅からの距離」の18年・19年・20年の値に誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

11. 検討住宅種別

● 新築一戸建てのみ検討者が減少し、複数の住宅種を並行検討する割合が増加

- ◇ 具体的に検討した住宅の種別をみると、新築一戸建て以外では「中古一戸建て」が37%で最も多く、以下「新築マンション」（25%）、「中古マンション」（19%）と続く。
- ◇ 並行検討状況をみると、「新築一戸建てのみ検討」が2020年より3ポイント減少の36%となり、複数の住宅種を並行検討する割合が増加した。

■ 具体的に検討した住宅種別（全体／複数回答）



※1 <検討住宅種別について>

新築一戸建て契約者が、具体的に検討した住宅を種別ごとに集計
 (選択肢の文言に関する補足)

5「土地購入注文」	建築条件なしの土地を購入して注文建築
6「条件付宅地」	建築条件付の土地*を購入して注文建築(施工会社があらかじめ決まっている土地)
7「土地所有注文」	所有している土地に注文建築
8「賃貸住宅」	2004年契約者から選択肢を追加

※2 <並行検討状況について>

新築一戸建て契約者が、並行して検討した住宅の分野ごとに集計

(分野に関する補足: 賃貸住宅を除く検討住宅種別(1~7)の選択状況によって、下記の通り分類)

戸建住宅のみ検討	3~7のいずれかに○、1~2のいずれも×
集合住宅検討	1~2のいずれかに○
新築一戸建て検討	3または6に○
新築住宅のみ検討	1,3,5,6,7のいずれかに○、2,4のいずれも×
中古住宅検討	2または4に○
新築一戸建てのみ検討	3のみに○、1~2、4~7のいずれも×

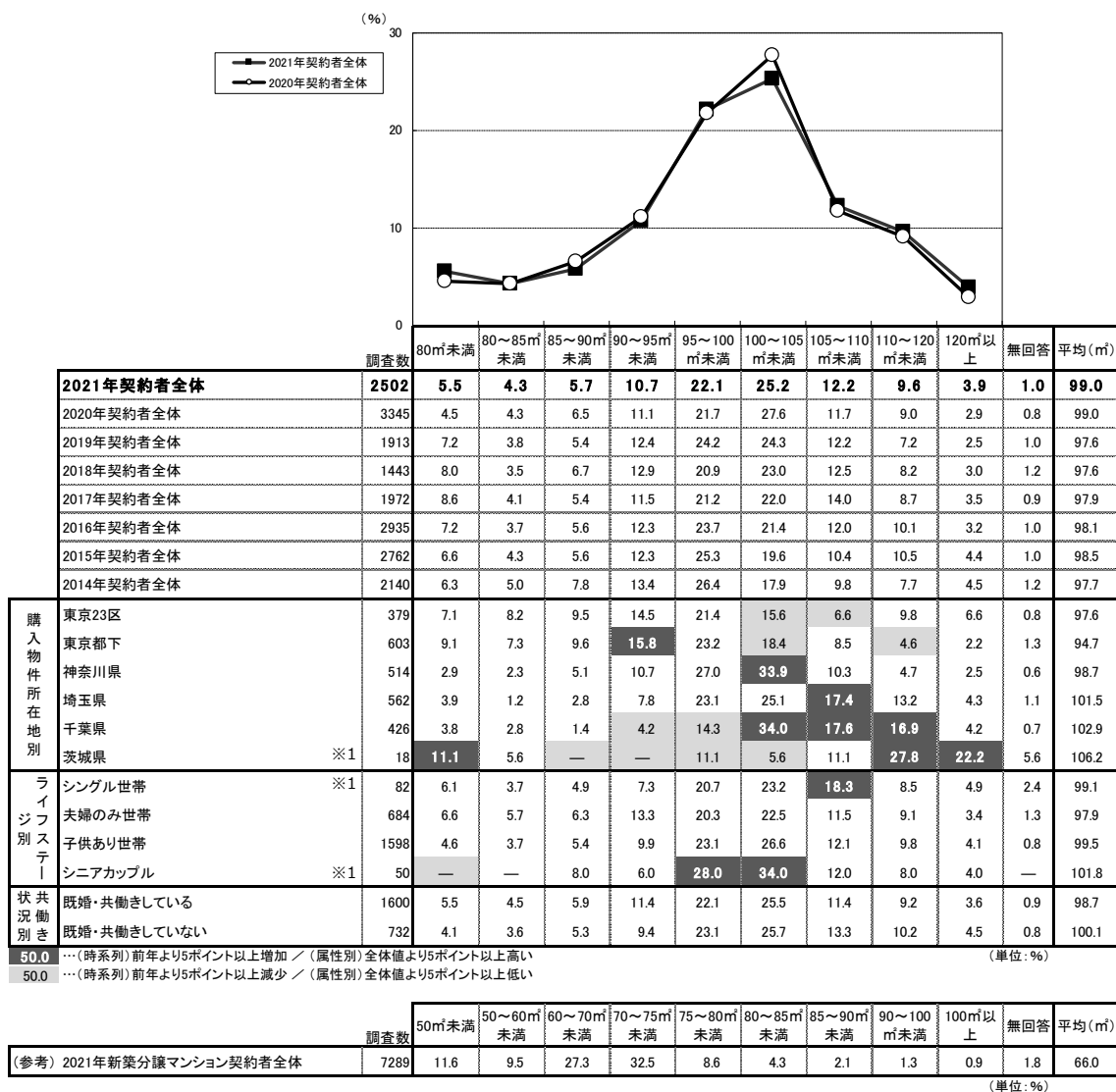
※3 サンプル数100未満のため参考値

12.物件の広さ

● 平均建物面積は99.0㎡で2020年と変わらず

- ◇ 建物面積は「100～105㎡未満」が25%で最も多く、次いで「95～100㎡未満」が22%。
- ◇ 購入理由は「もっと広い家に住みたかったから」が増加傾向にあるが（→p11参照）、平均面積は99.0㎡で2020年と同じであった。
- ◇ 平均建物面積を新築分譲マンションと比較すると、新築分譲一戸建てが33.0㎡広い。

■ 物件の広さ（全体／実数回答）



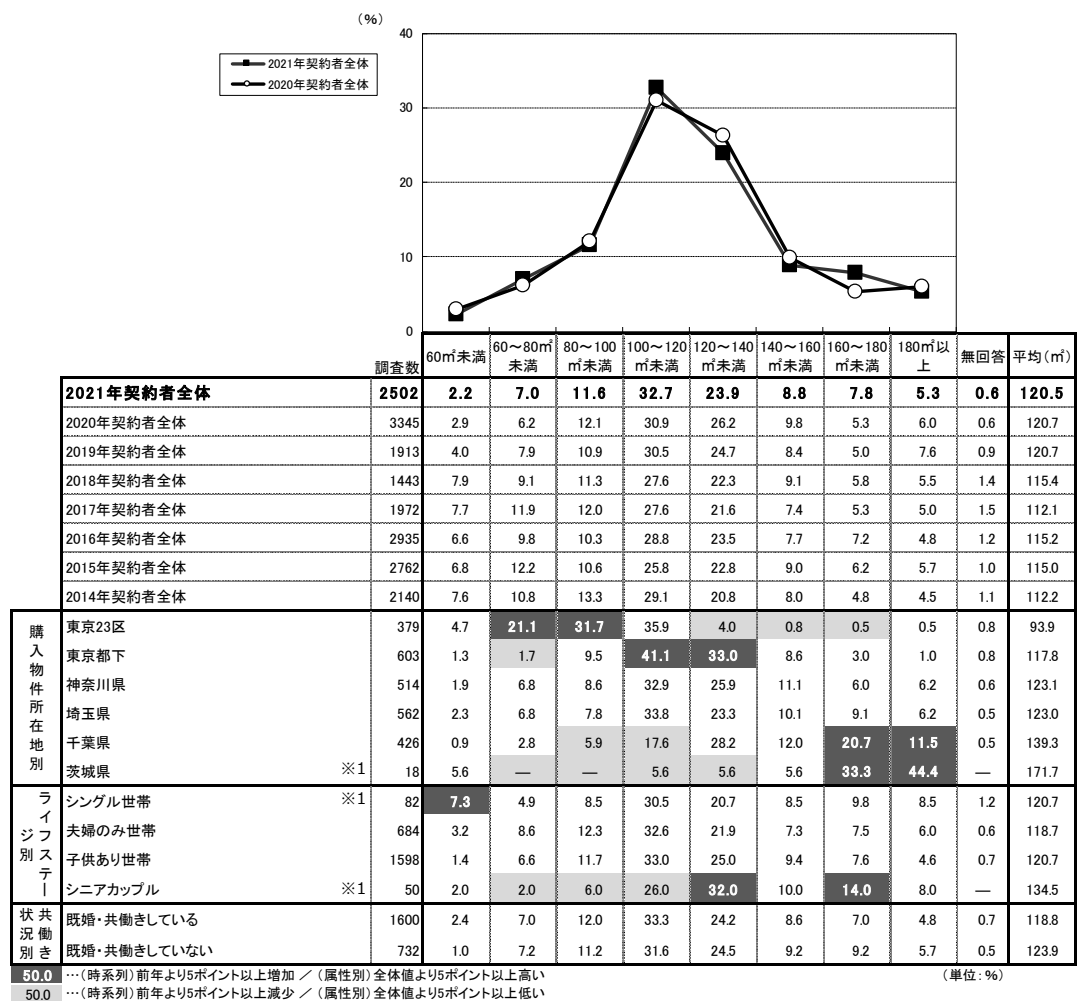
※1 サンプル数100未満のため参考値

13.土地の広さ

● 平均土地面積は2020年とほぼ同じ120.5㎡

◇ 土地面積は「100～120㎡未満」が最も多く33%、次いで「120～140㎡未満」が24%。平均は120.5㎡で2020年とほぼ同じであった。

■ 土地の広さ（全体／実数回答）



SUUMOリサーチセンターについて

SUUMOリサーチセンターは、SUUMOの調査研究機関として、住まいや暮らしについての調査、住まいの品質向上に向けた実証実験、テクノロジーの実態調査を行っています。業界に向けた提言や生活者に向けた発信によって、住まいの価値を高め、ひとりひとりにその価値が届くまでの伴走・支援をしています。リクルート住宅総研としての創立以来、約20年に渡って培ってきた住まいの検討者と不動産事業者に関する深い現場知見と『SUUMO』という国内最大級メディア運営に基づくデータに依拠した、実現できる未来を発信していきます。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人一人のライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、メディア&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、4万6,000人以上の従業員とともに、60を超える国・地域で事業を展開しています。2020年度の売上収益は2兆2,693億円、海外売上比率は約45%になります。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人一人が輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>